

さんけん新聞

発行
NPO法人
三段峡—太田川
流域研究会
(代表・本宮炎)

〒731-3813
広島県山県郡
安芸太田町
柴木1734
090-34213046

◇
<https://sanken-hiroshima.org/>

一口メモ

▼翡翠&浅葱
十二月に入ると正面の商店は、雪対策がされ訪れる人もほとんど

いなくなり、峡谷は三月まで眠りに入る。溪流はいつの季節も透明で美しいが、ことさら冬は翡翠色から青

みがかった浅葱色へと変化する。「宝物は見せません」。積雪や落石が観光客に意地悪をしているかのようだ。

「持続可能な開発目標 (SDGs)」の現地研修受け入れ 地域と世界の共通課題を学ぶ

国連が掲げる「持続可能な開発目標 (SDGs)」の人材育成事業が 12 月 15 日と 16 日の両日、三段峡ホテルなどで開かれた。環境省の事業で、東京での研修と北海道、愛媛、広島での現地研修が特徴。公募で選ばれた 30 代までの 30 人が、3 カ所に分かれて地域と世界の課題について学んだ。



熊南峰と SDGs の関連性を聞く研修生ら

さんけん 研修プログラムの作成担当

さんけんは東京と広島の内した。三段峡ホテルでの研修では本宮炎理事長がさんけんが協賛、プログラムを作成した。地域と世界の課題が地続きである点への理解を研修目的に置いた。初日は小林久哉副理事長が、「三段峡の背景」をテーマに研修生十人を峡内へ案内した。事業委員である長野県立大学の大家悦賀教授は「二日間の対話の中で自分の口から出た言葉にキーワードがある」と助言した。研修生からは「自分が住む東京と三段峡とのつながりが理解でき、不思議な感覚になった」などの感想があった。全国事務局長の江口健介氏は三段峡憲章と SDGs は親和性が高い」と評価した。

3年目のキーワード 蓄える/パートナーシップ

着実な歩みを進めながら3年目に入る 2019 年のさんけんのキーワードは、「蓄える」と「パートナーシップ」。本宮炎理事長は「見直しとさらなる充実、組織の力を蓄える」1年と位置付ける。



本宮炎理事長

組織力蓄積する一年に 人と人つなぎ事業構想

「調べる、伝える、出会い」をテーマに取り組んだ昨年は多くの人に出会い、縁に恵まれた。足腰の強化に注力した一年だった。特別認定 NPO への挑戦や非営利組織評価センターのベーシック認証の取得、全十回の組織基盤強化研修を受講した。目標としたビジターセンターの開設は、

南峰と歩く

⑰

耶源 (やげん)

「耶」に中国趣味的香りを込める

耶源は正面口からだすと五*強、水梨口から下れば〇。五*と近い。対岸の水際から峡内有数の岩壁が垂直に高く聳え、流水の勢いが感じられる景勝である。川辺に下りると清廉な空気感に包まれ、山水画の中の人になった気分がして、思わず

長く居座るのを常とする。景勝名として固定させた。「耶」は漢文で疑問を意味する字であり、日本語としてはほぼ使用しない。思い出されるのは、江戸時代の文人、頼山陽である。「雲耶山耶呉耶越くもかやまかこかえつか」で始まる有名な漢詩と、山陽が命名した大分県の耶

馬溪 (やばけい) の「耶」の字が、自ずから中国趣味的な香りを醸している。■ 耶馬溪にも劣らぬ 一九二三年十一月、国の名勝指定を受けるため三段峡を調査した国府犀東(こくぶさいとう)は、天下一として

誰も知っていた耶馬溪と対比して三段峡を評価、地元民を勇気づけた。新聞も大きく取り上げた。大正時代は近代化、西欧化の一方で、江戸時代の文化人の間で流行した中国趣味が、日本の隅々に浸透した時期でもあった。(松尾 俊孝)

さんけん誕生前から縁

松村 渉さん

この人



ひろしま NPO センターに在籍し、広島地区の市民活動を支える事務局のエキスパート。前職で「さんけん」が誕生するきっかけともなった三段峡憲章の作成に携わり、安芸太田町の観光振興基本計画の策定にも従事した「縁ある人」だ。

三段峡を人と自然による共同作品だと捉えている。自然とのかかわり方に正解があるか分からないからこそ、「自然から学び、自然を守り、『変えること』『変えないこと』を皆で選べる」と話す。三段峡は人と自然とが共存共生する場所であり続けてほしいと願っている。(炎)

不定期ではあったが運営で、一歩を踏み出した。今後、将来の三段峡の知の拠点となるべく資料やデータを集積する。今年「蓄える」と「パートナーシップ」の二つをキーワードに据える。さんけんの基礎である研究と伝える技術を見直し、さらに充実させて、組織の力を蓄える一年にしたい。百年前、高下常市は熊南峰と黒淵荘を構想し、筏による渡船を始めた。さんけんもトライ&エラーを繰り返す中で、人と人をつなげるネットワークを築き、パートナーシップを活用した事業構想にチャレンジする。